

平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに心臓や血管の手術を行い、人工呼吸器管理下での入院をされた患者さん方へ

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

心臓血管外科術後患者における人工呼吸器*1 離脱後の早期 ST*2 介入検討

*1: 人工呼吸器とは、患者さんの呼吸を助ける機械のことです。

また人工呼吸器を外すことを離脱するといいます。

*2: ST とは、言語聴覚士のことで、言語・聴覚・嚥下に対するリハビリを行う医療従事者のことです。

【研究背景・目的】

飯塚病院では心臓や血管の手術を行った患者さんは HCU*3 へ入室し人工呼吸器管理となります。人工呼吸器を離脱した後の誤嚥性肺炎*4 を予防する目的で、速やかに ST が介入し嚥下評価*5 を行っている。人工呼吸器離脱後のリスク因子*6 を明らかにし、今後の評価や関わりに役立てる。

*3: HCU とは、手術直後の患者さんを一時的に受け入れる施設のことです。

*4: 誤嚥（ごえん）性肺炎とは、細菌や唾液や胃液と共に肺に入り込んで起こる肺炎のことです。

*5: 嚥下評価（えんげひょうか）とは飲食物が正常に食道に飲み込めるのか確認を行うテストのことです。

*6: リスク因子とは、ある病気を引き起こす、あるいはある病気に付加的に働く因子のことです。

【情報提供期間】

この研究期間は、平成 28 年 9 月 23 日から平成 29 年 2 月 24 日までです。

【研究対象】

- ・対象者数：59名
- ・対象期間：平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
- ・対象者：心臓血管の手術を行い人工呼吸器管理下での治療を行った患者さん
- ・取得情報：患者さんのカルテを後方視的に調査し、経過、手術時の状態、血液検査の結果、レントゲンやCTの画像、年齢、性別、疾患、手術時間、人工呼吸器管理日数、脱離後評価までの時間、改定水飲みテスト、抜管後の意識レベルについて、誤嚥の有無

【研究方法】

上記情報を過去に遡り収集を行い、誤嚥の有無について検討します。

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

利益：本研究により対象者が直接受けることができる利益はありません。しかし、本研究の目的とするところが明らかになると、将来、心臓病で手術を受けた患者さんが人工呼吸器を外した後の状態の把握や合併症予防等、社会的な利益につながるものと考えられ、より効果的な治療を開始できる可能性があります。

不利益：本研究は通常の診療により得られた情報のみを用いる研究であり、収集したデータに関しては、匿名化を行って使用しますので、患者さんご本人への直接的な不利益が生じることはありません。

【利益相反について】

本研究は飯塚病院リハビリテーション科の自主研究として実施するものであり、企業やその他、外部からの資金提供はありません。しかしながら、研究に参加する医師のなかには、この研究以外において外部から研究資金、講演会講師料、旅費等を受けている者もいます。この研究は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき飯塚病院倫理委員会の承認を受けて適正に行われます。資金の提供があつたとしてもそれが研究の結果に影響を及ぼすことはありません。研究資金が必要な場合は、飯塚病院の研究費、もしくは研究者らの費用で賄われます。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 リハビリテーション科 山下智弘

研究分担者：飯塚病院 リハビリテーション部 井本俊之、本村大輔

【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 リハビリテーション科 山下智弘

TEL：0948-22-3800（代表）